

点検報告書

ASSISTA

No. 01753905

お客様名 国立大学法人長崎大学病院

御中

お客様番号 760

作業開始	2026年 01月 14日 16時 00分	富士フイルムメディカル（株）長崎サービスセンター 〒850-0042		
作業終了	2026年 01月 14日 20時 00分	長崎県長崎市御船蔵町2-3 長崎駅前電気ビル2F		
作業時間	240 分	作業人数	1 人	Tel. 0570-02-7007 Fax. 095-824-9520
点検種別	無償期間点検		作業実施者 山腰 倫英	

作業状況
無償点検を実施し正常に動作することを確認出来ました。

※点検詳細は、別紙参照をお願い致します。

機器一覧

機器名	場所・シリアル番号	設置日	総合判定	お客様への連絡事項
BENE0_Fx3_1T2P (立臥位システム一式)	一般撮影室 2 MP95AD0F1001	2025/02/07	○	
BENE0_Fx_1T_XAT (SF-X3_80)	一般撮影室 2 LM52492EC002	2025/02/07	○	
CALNEO Flow C12	一般撮影室 2 46521101	2025/02/10	○	
CALNEO Flow C77	一般撮影室 2 46821220	2025/02/10	○	
CALNEO Smart (DS)	一般撮影室 2 46632890	2025/02/10	○	
CALNEO Smart (DS)	一般撮影室 2 46632892	2025/02/10	○	
CALNEO Smart (DS)	一般撮影室 2 46632897	2025/02/10	○	
DR CALNEO HC SQ (SE)	一般撮影室 2 (立位) 46421488	2025/02/10	○	
DR CALNEO HC SQ (SE)	一般撮影室 2 (臥位) 46521494	2025/02/10	○	
DR CALNEO HC (MC)	一般撮影室 2 47021739	2025/02/10	○	
DR CALNEO HC (MP)	一般撮影室 2 46521910	2025/02/10	○	
DR-ID 900CL	一般撮影室 2 46520783	2025/02/10	○	

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 ー対象外)

特記事項	お客様承認
------	-------

BENEO 定期点検報告書

お客様名	国立大学法人長崎大学病院	御中	
装置名	BENEO_Fx3_1T2P (立臥位システム一式)	作業開始	2026年01月14日 16時00分
機器管理番号	5774202	作業終了	2026年01月14日 18時30分
装置S/N	MP95AD0F1001	点検済証No	F590841
設置場所	一般撮影室 2	作業者	山腰 倫英
設置日	2025年02月07日		

目的	項目	処置
安全性	1 LU~LV間電圧 [206.1 V]	レ
	2 LV~LW間電圧 [204.6 V]	レ
	3 LW~LU間電圧 [206.7 V]	レ
	4 単相 端子間電圧 [- V]	レ
	5 接地端子の正常確認	レ
	6 カバー、固定ボルトの正常確認	レ
機能維持	7 60KV TkV(管電圧) [60 KV]	レ
	8 320mA TmA(管電流) [320 mA]	レ
	9 200ms sec(撮影時間) [200 ms]	レ
	10 100KV TkV(管電圧) [100 KV]	レ
	11 200mA TmA(管電流) [200 mA]	レ
	12 100ms sec(撮影時間) [100 ms]	レ
	13 管電流調整(FVR) 大焦点・小焦点	レ
	14 長手動 動作・ロック確認	レ
	15 短手動/前後動 動作・ロック確認	レ
	16 上下動 動作・ロック確認	レ
	17 水平軸回転動 動作・ロック確認	レ
	18 鉛直軸回転動 動作・ロック確認	レ
	19 X線束中心 対撮影装置中心確認	レ
	20 操作パネル機能 操作・表示確認	レ
	21 照射野連動動作	レ
	22 リーフ開閉動作	レ
	23 照射野ランプ	レ
	24 光照射野と実照射野の差 [15 mm] SID100cmで誤差2%以内(20mm以内) 14×14inchで確認	レ
	25 曝射回数 [22546.0] 回	レ
	26 60KV TkV(管電圧) [KV]	レ
	27 320mA TmA(管電流) [mA]	レ
	28 200ms sec(撮影時間) [ms]	レ
	29 100KV TkV(管電圧) [KV]	レ
	30 200mA TmA(管電流) [mA]	レ
	31 100ms sec(撮影時間) [ms]	レ
	32 管電流調整(FVR) 大焦点・小焦点	レ
	33 長手動 動作・ロック確認	レ
	34 短手動/前後動 動作・ロック確認	レ
35 上下動 動作・ロック確認	レ	
36 水平軸回転動 動作・ロック確認	レ	
37 鉛直軸回転動 動作・ロック確認	レ	
38 X線束中心 対撮影装置中心確認	レ	
39 操作パネル機能 操作・表示確認	レ	
40 照射野連動動作	レ	
41 リーフ開閉動作	レ	
42 照射野ランプ	レ	
43 光照射野と実照射野の差 [mm] SID100cmで誤差2%以内(20mm以内) 14×14inchで確認	レ	
44 曝射回数 [] 回	レ	

目的	項目	処置
性能維持	45 撮影テーブル撮影動作	レ
	46 天板スライド動作	レ
	47 天板昇降動作	レ
	48 撮影テーブル 緊急停止スイッチ	レ
	49 撮影テーブル 各スイッチ動作	レ
	50 ブッキースライド・ロック確認	レ
	51 撮影テーブル カセット着脱確認	レ
	52 撮影テーブル グリッド着脱確認	レ
	53 撮影スタンド撮影動作	レ
	54 撮影台傾斜動作	レ
システム	55 撮影スタンド 緊急停止スイッチ	レ
	56 撮影スタンド 各スイッチ動作	レ
	57 ブッキースライド・ロック確認	レ
	58 撮影スタンド カセット着脱確認	レ
	59 撮影スタンド グリッド着脱確認	レ
	60 フォトタイマ動作 (テーブル) 撮影条件 [80 KV]	レ
	61 フォトタイマ動作 (テーブル) 撮影条件 [1 mAs]	レ
	62 フォトタイマ動作 (テーブル) S値	レ
	63 フォトタイマ動作 (スタンド) 撮影条件 [80 KV]	レ
	64 フォトタイマ動作 (スタンド) 撮影条件 [4 mAs]	レ
オプション	65 フォトタイマ動作 (スタンド) S値	レ
	66 撮影条件連動 CH-200~発生器間	レ
	67 術式運動 表示運動機能	レ
	68 FPDキャリブレーション (直接変換式パネル)	レ
	69 RSPCとの通信	レ
	70 UDとの通信	レ
	71 CHとの通信	レ
	72 エネサプ	レ
	73 患者情報表示	レ
	74 長尺オプション	レ
75 AP機能	レ	
76 テーブルSID連動	レ	
77 テーブル追従	レ	
78 スタンド追従	レ	
79 長手SID	レ	
80 短手SID	レ	
81 線量表示	レ	
82 カメラ表示	レ	

総合判定	○	次回点検予定
------	---	--------

お客様への連絡事項

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。

CALNEO C/Smart/Flow 定期点検報告書

お客様名 国立大学法人長崎大学病院

御中

装置名 CALNEO Flow C12

作業開始 2026年01月14日 16時00分

機器管理番号 5733565

作業終了 2026年01月14日 18時30分

装置S/N 46521101

点検済証No

設置場所 一般撮影室2

作業者 山腰 倫英

設置日 2025年02月10日

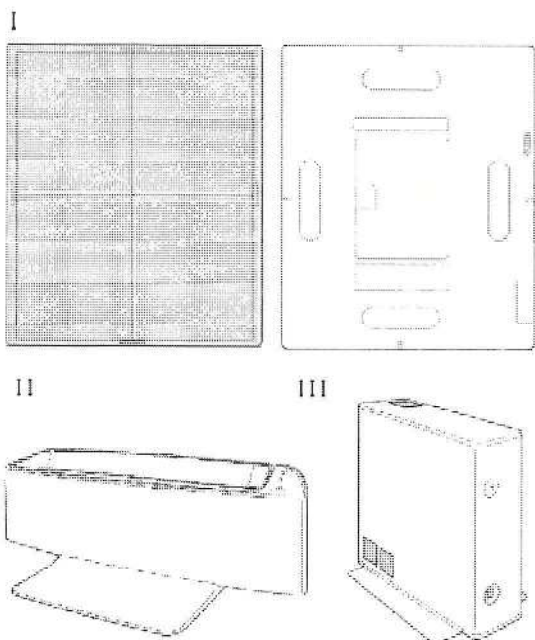
目的	項目	処置
機能維持	1 パネルユニット外観状態の確認	レ
	2 装置設定情報のバックアップ	レ
	3 基板状態確認	レ
	4 X線発生装置との接続/SmartSwitchの状態	レ
	5 SEケーブル/コネクタ/DSアダプタ	レ
	6 メモリ撮影機能	/
	7 各LED(鑑別、バッテリー、各ステータス)	レ
	8 バッテリーパック	レ
	9 衝撃センサー	レ
	10 無線通信状態	レ
画質維持	11 パネルユニットのキャリブレーション	レ
	12 画像確認	レ
システム	13 エラーログの確認	レ
	14 MPとの接続確認	/
	15 MPの外観/ファン/フィルタ確認及び清掃	/
	16 DSとの接続確認	レ
	17 DSの外観/内部確認及び清掃	レ
	18 PBとの接続確認	/
	19 PBの外観確認及び清掃	/
	20 制御装置の外部機器および外部媒体との接続確認	レ
	21 制御装置との接続確認	レ
	22 制御装置のハードウェア/ソフトウェアの確認	レ
	23 制御装置の外観確認及び清掃	レ
	24 システムのバックアップ	レ
	25 装置の起動、及び終了	レ
安全性	26 各装置電源プラグ	レ
	27 供給電源 (100V±10%)	レ

総合判定	○	次回点検予定
お客様への連絡事項		

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 -対象外)

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。
/	今回の点検項目ではないことを示します。



I. パネルユニット(Flat Panel Detector)

被写体を透過したX線をフラットパネルセンサで検出し、デジタル画像信号に変換して画像データを生成するユニットです。

◇主な点検項目：フラットパネルセンサ、LED等
フラットパネルセンサの外観が損傷したり、撮影面によごれなどが付着すると画像に影響があります。また、各種LEDが正しく点灯・点滅しないと装置状態の確認が出来ない場合があります。(該当点検項目No：1, 3, 5, 7, 9, 12)

II. ドッキングスタンド

フラットパネルセンサに搭載したバッテリーパックへの電源供給ならびにフラットパネルセンサ、画像処理ユニットの接続する装置です。

◇主な点検項目：パネルユニット挿入口、LED等
パネルユニット挿入口が損傷等するとパネルユニットが挿入できなくなったり、損傷させる場合があります。また、DS内部にゴミや異物が混入するとパネルユニットに搭載したバッテリーパックの充電が出来ない場合があります。(該当点検項目No：16, 17)

III. 電源供給ユニット(MP)

装置を制御する電源・基板等で構成するユニットです。

◇主な点検項目：ファン、リレー等
制御基板、電源等が発する熱をファンで冷却する必要があります。冷却口のガードがほつり等で目詰まりすると冷却能力が低下し、熱による誤動作を誘引する場合があります。(該当点検項目No：14, 15)

CALNEO C/Smart/Flow 定期点検報告書

お客様名	国立大学法人長崎大学病院	御中
装置名	CALNEO Flow C77	作業開始
機器管理番号	5733548	2026年01月14日 16時00分
装置S/N	46821220	作業終了
設置場所	一般撮影室 2	2026年01月14日 18時30分
設置日	2025年02月10日	点検済証No
		作業者
		山腰 倫英

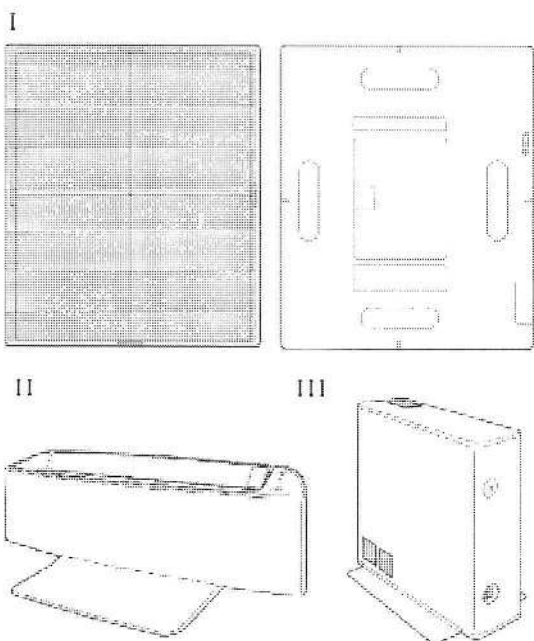
目的	項目	処置	
機能維持	1 パネルユニット外観状態の確認	レ	
	2 装置設定情報のバックアップ	レ	
	3 基板状態確認	レ	
	4 X線発生装置との接続/SmartSwitchの状態	レ	
	5 SEケーブル/コネクタ/DSアダプタ	レ	
	6 メモリ撮影機能	/	
	7 各LED(識別、バッテリー、各ステータス)	レ	
	8 バッテリパック	レ	
	9 衝撃センサー	レ	
	10 無線通信状態	レ	
画質維持	11 パネルユニットのキャリブレーション	レ	
	12 画像確認	レ	
システム	13 エラーログの確認	レ	
	14 MPとの接続確認	/	
	15 MPの外観/ファン/フィルタ確認及び清掃	/	
	16 DSとの接続確認	レ	
	17 DSの外観/内部確認及び清掃	レ	
	18 PBとの接続確認	/	
	19 PBの外観確認及び清掃	/	
	20 制御装置の外部機器および外部媒体との接続確認	レ	
	21 制御装置との接続確認	レ	
	22 制御装置のハードウェア/ソフトウェアの確認	レ	
	23 制御装置の外観確認及び清掃	レ	
	24 システムのバックアップ	レ	
	25 装置の起動、及び終了	レ	
	安全性	26 各装置電源プラグ	レ
		27 供給電源 (100V±10%)	レ

総合判定	○	次回点検予定	
お客様への連絡事項			

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 ー対象外)

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。
/	今回の点検項目ではないことを示します。



I. パネルユニット(Flat Panel Detector)

被写体を透過したX線をフラットパネルセンサで検出し、デジタル画像信号に変換して画像データを生成するユニットです。

◇主な点検項目：フラットパネルセンサ、LED等
フラットパネルセンサの外観が損傷したり、撮影面によごれなどが付着すると画像に影響があります。また、各種LEDが正しく点灯・点滅しないと装置状態の確認が出来ない場合があります。(該当点検項目No：1, 3, 5, 7, 9, 12)

II. ドッキングスタンド

フラットパネルセンサに搭載したバッテリーパックへの電源供給ならびにフラットパネルセンサ、画像処理ユニットの接続する装置です。

◇主な点検項目：パネルユニット挿入口、LED等
パネルユニット挿入口が損傷等するとパネルユニットが挿入できなくなったり、損傷させる場合があります。また、DS内部にゴミや異物が混入するとパネルユニットに搭載したバッテリーパックの充電が出来ない場合があります。(該当点検項目No：16, 17)

III. 電源供給ユニット(MP)

装置を制御する電源・基板等で構成するユニットです。

◇主な点検項目：ファン、リレー等
制御基板、電源等が発する熱をファンで冷却する必要があります。冷却口のガードがほつり等で目詰まりすると冷却能力が低下し、熱による誤動作を誘引する場合があります。(該当点検項目No：14, 15)

CALNEO C/Smart/Flow 定期点検報告書

お客様名 国立大学法人長崎大学病院

御中

装置名 DR CALNEO HC SQ (SE)

作業開始 2026年01月14日 16時00分

機器管理番号 5737036

作業終了 2026年01月14日 18時30分

装置S/N 46521494

点検済証No

設置場所 一般撮影室 2 (臥位)

作業者 山腰 倫英

設置日 2025年02月10日

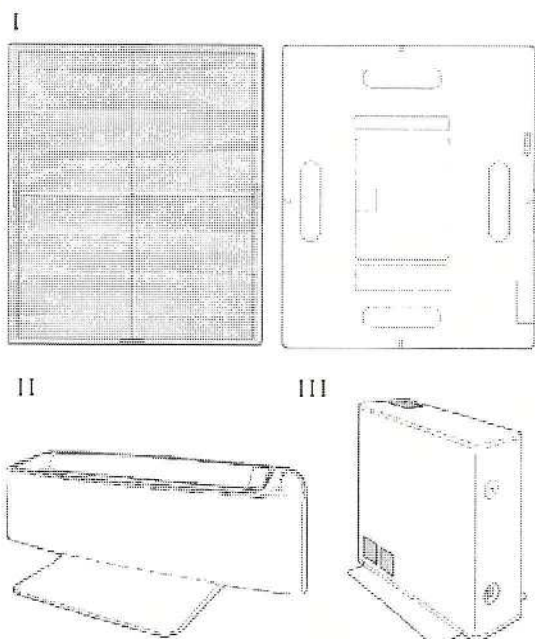
目的	項目	処置	
機能維持	1 パネルユニット外観状態の確認	レ	
	2 装置設定情報のバックアップ	レ	
	3 基板状態確認	レ	
	4 X線発生装置との接続/SmartSwitchの状態	レ	
	5 SEケーブル/コネクタ/DSアダプタ	レ	
	6 メモリ撮影機能	/	
	7 各LED(識別、バッテリー、各ステータス)	レ	
	8 バッテリーバック	レ	
	9 衝撃センサー	レ	
	10 無線通信状態	レ	
画質維持	11 パネルユニットのキャリブレーション	レ	
	12 画像確認	レ	
システム	13 エラーログの確認	レ	
	14 MPとの接続確認	/	
	15 MPの外観/ファン/フィルタ確認及び清掃	/	
	16 DSとの接続確認	レ	
	17 DSの外観/内部確認及び清掃	レ	
	18 PBとの接続確認	/	
	19 PBの外観確認及び清掃	/	
	20 制御装置の外部機器および外部媒体との接続確認	レ	
	21 制御装置との接続確認	レ	
	22 制御装置のハードウェア/ソフトウェアの確認	レ	
	23 制御装置の外観確認及び清掃	レ	
	24 システムのバックアップ	レ	
	25 装置の起動、及び終了	レ	
	安全性	26 各装置電源プラグ	レ
		27 供給電源 (100V±10%)	レ

総合判定	○	次回点検予定
お客様への連絡事項		

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 一対象外)

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。
/	今回の点検項目ではないことを示します。



I. パネルユニット (Flat Panel Detector)

被写体を透過したX線をフラットパネルセンサで検出し、デジタル画像信号に変換して画像データを生成するユニットです。

◇主な点検項目：フラットパネルセンサ、LED等
フラットパネルセンサの外観が損傷したり、撮影面によごれなどが付着すると画像に影響があります。また、各種LEDが正しく点灯・点滅しないと装置状態の確認が出来ない場合があります。(該当点検項目No：1, 3, 5, 7, 9, 12)

II. ドッキングスタンド

フラットパネルセンサに搭載したバッテリーバックへの電源供給ならびにフラットパネルセンサ、画像処理ユニットの接続する装置です。

◇主な点検項目：パネルユニット挿入口、LED等
パネルユニット挿入口が損傷等するとパネルユニットが挿入できなくなったり、損傷させる場合があります。また、DS内部にゴミや異物が混入するとパネルユニットに搭載したバッテリーバックの充電が出来ない場合があります。(該当点検項目No：16, 17)

III. 電源供給ユニット (MP)

装置を制御する電源・基板等で構成するユニットです。

◇主な点検項目：ファン、リレー等
制御基板、電源等が発する熱をファンで冷却する必要があります。冷却口のガードがほつり等で目詰まりすると冷却能力が低下し、熱による誤動作を誘引する場合があります。(該当点検項目No：14, 15)

CALNEO C/Smart/Flow 定期点検報告書

お客様名 国立大学法人長崎大学病院

御中

装置名 DR CALNEO HC SQ (SE)

作業開始 2026年01月14日 16時00分

機器管理番号 5737037

作業終了 2026年01月14日 18時30分

装置S/N 46421488

点検済証No

設置場所 一般撮影室 2 (立位)

作業者 山腰 倫英

設置日 2025年02月10日

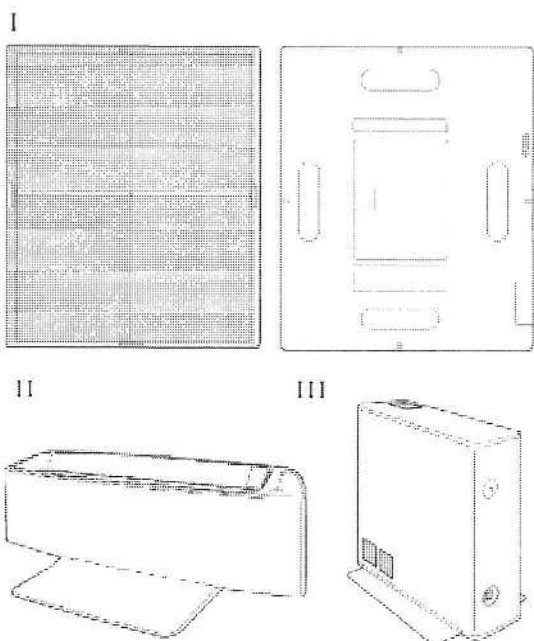
目的	項目	処置
機能維持	1 パネルユニット外観状態の確認	レ
	2 装置設定情報のバックアップ	レ
	3 基板状態確認	レ
	4 X線発生装置との接続/SmartSwitchの状態	レ
	5 SEケーブル/コネクタ/DSアダプタ	レ
	6 メモリ撮影機能	/
	7 各LED (識別、バッテリー、各ステータス)	レ
	8 バッテリーパック	レ
	9 衝撃センサー	レ
	10 無線通信状態	レ
画質維持	11 パネルユニットのキャリブレーション	レ
	12 画像確認	レ
システム	13 エラーログの確認	レ
	14 MPとの接続確認	/
	15 MPの外観/ファン/フィルタ確認及び清掃	/
	16 DSとの接続確認	レ
	17 DSの外観/内部確認及び清掃	レ
	18 PBとの接続確認	/
	19 PBの外観確認及び清掃	/
	20 制御装置の外部機器および外部媒体との接続確認	レ
	21 制御装置との接続確認	レ
	22 制御装置のハードウェア/ソフトウェアの確認	レ
	23 制御装置の外観確認及び清掃	レ
	24 システムのバックアップ	レ
	25 装置の起動、及び終了	レ
安全性	26 各装置電源プラグ	レ
	27 供給電源 (100V±10%)	レ

総合判定	○	次回点検予定
お客様への連絡事項		

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 一対象外)

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。
/	今回の点検項目ではないことを示します。



I. パネルユニット (Flat Panel Detector)

被写体を透過したX線をフラットパネルセンサで検出し、デジタル画像信号に変換して画像データを生成するユニットです。

◇主な点検項目：フラットパネルセンサ、LED等
フラットパネルセンサの外観が損傷したり、撮影面によごれなどが付着すると画像に影響があります。また、各種LEDが正しく点灯・点滅しないと装置状態の確認が出来ない場合があります。(該当点検項目No：1, 3, 5, 7, 9, 12)

II. ドッキングスタンド

フラットパネルセンサに搭載したバッテリーパックへの電源供給ならびにフラットパネルセンサ、画像処理ユニットの接続する装置です。

◇主な点検項目：パネルユニット挿入口、LED等
パネルユニット挿入口が損傷等するとパネルユニットが挿入できなくなったり、損傷させる場合があります。また、DS内部にゴミや異物が混入するとパネルユニットに搭載したバッテリーパックの充電が出来ない場合があります。(該当点検項目No：16, 17)

III. 電源供給ユニット (MP)

装置を制御する電源・基板等で構成するユニットです。

◇主な点検項目：ファン、リレー等
制御基板、電源等が発する熱をファンで冷却する必要があります。冷却口のガードがほつり等で目詰まりすると冷却能力が低下し、熱による誤動作を誘引する場合があります。(該当点検項目No：14, 15)

PC系製品点検報告書(Console Advance/C@RNACORE等)

お客様名 国立大学法人長崎大学病院

御中

装置名 DR-ID 900CL

作業開始 2026年01月14日 16時00分

機器管理番号 5737128

作業終了 2026年01月14日 18時30分

装置S/N 46520783

点検済証No

設置場所 一般撮影室2

作業者 山腰 倫英

設置日 2025年02月10日

目的	項目	処置
機能維持	1 HDD/SSDドライブ	レ
	2 光学ドライブ (内蔵)	レ
	3 メモリ	レ
	4 ファン	レ
	5 電源/バッテリー	レ
	6 装置内部	レ
	7 マウス/キーボード	レ
	8 LCD	レ
	9 タッチパネル	レ
	10 バーコードリーダー	/
	11 磁気カードリーダー	/
	12 画像確認モニター	レ
	13 外部HDD (NAS/USB HDD)	/
	14 USBメモリ	/
	15 USBスピーカー	/
	16 画像表示機能	レ
	17 設定のバックアップ/日付・時刻設定	レ
安全性	18 供給電源 (AC100V±10%)	レ
	19 電源プラグ/テーブルタップ	レ
	20 無停電電源 (UPS)	/
システム	21 他装置との接続	レ
	22 画像のフィルム出力	/
	23 画像の転送	レ
	24 画像の保管メディア書き込み	/
	25 +DIP確認 (撮影条件, ポジショニング)	/

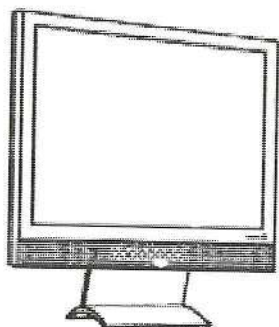
総合判定	○	次回点検予定	
お客様への連絡事項			
判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 一対象外)			

<処置記号について>

レ	確認、清掃したことを示します。
A	調整、補正したことを示します。
C	部品交換したことを示します。
/	今回の点検項目ではないことを示します。

<各点検項目の詳細について>

	作業詳細
1	OS (システム) のイベントログを確認してハードウェアの正常動作を確認します。
2	OS (アプリケーション) のイベントログを確認してソフトウェアの正常動作を確認します。
3	日時のずれがないことを確認します。
4	モニター、キーボード、マウス、光学ドライブ、装置内部、電源プラグ等、ハードウェアの清掃を行います。
5	不変性試験の結果により、モニターのキャリブレーションを行います。
6	ケーブルの緩みや抜けが無いことを確認します。
7	他システムとの連携、画像入力、画像配送、画像保存等、機能確認を行います。
8	設定ファイルのバックアップをします。



モニター



デスクトップPC



ノートPC